

1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。

2 年間学習計画と単元(題材)

学期	題材名・単元名	学習内容
1 学期	<歴史的分野> ・近代の幕開け ・近代の日本と世界 ・二度の世界大戦と日本 ・現代の日本と世界	倒幕攘夷運動、幕府滅亡、明治維新、立憲国家、富国強兵、殖産興業、自由民権運動 日清戦争、日露戦争、条約改正、日本の産業革命 第一次世界大戦、第二次世界大戦 日本の民主化、冷戦、世界の多極化、冷戦の終結、これからの日本
2 学期	<公民的分野> ・現代社会と私たち ・個人の尊重と日本国憲法 ・現代の民主政治と社会 ・私たちの暮らしと経済	現代社会の特色、私たちの生活と文化、現代社会の見方・考え方 人権、日本国憲法、共生社会、人権保障 現代の民主政治、国の政治の仕組み、地方自治 消費生活と市場経済、生産と労働、市場経済の仕組み、金融、財政、国民の福祉、これからの経済と社会
3 学期	・地球社会と私たち ・より良い社会を目指して	国際社会の仕組み、さまざまな国際問題 これからの地球社会と日本

3 評価方法

観 点	評 価 規 準	評価方法
知識・技能	我が国の歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解でき、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能が身に付いている。	・定期考査・小テスト・ワーク ・振り返りプリントの記述
思考・判断・表現	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察し、表現できている。 現代社会における諸課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力が身に付いている。	・定期考査 ・課題レポートの記述 ・振り返りプリントの記述
主体的に学習に取り組む態度	社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求し解決しようとしている。	・授業態度・発言 ・課題レポート ・振り返りプリントの記述

4 授業の取組についてのアドバイス

- ・授業内容が入試に直結しますので集中して授業に取り組みましょう。
- ・社会科は暗記科目ではありません。「なぜ?」「どうして?」「どのように?」などの疑問を大切に、それらを解決しようとするのが重要です。
- ・自分の考えを周りに伝えることがとても大切です。グループ活動やクラス全体での話し合いに積極的に参加しましょう。
- ・レポートの提出があります。授業内で学習したことを生かして論理的に課題の答えを記述できるようにしましょう。

5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- ・プリントで授業を進めます。その日に授業内容を復習しましょう。
- ・ワークを繰り返し取り組み、基本知識を定着させましょう。
- ・他の人に教えたり、対話しながら学習したりすることで、学んだことの定着率が上がります。学んだことを言葉にして、アウトプットすることを増やしましょう。

6 定期考査前の取組についてのアドバイス

- ・授業プリント、教科書、ワークを復習し、重要事項を確認しましょう。
- ・例年都立入試には記述問題もあるので、苦手意識をもたず、チャレンジしましょう。